

# ロシアによるウクライナ侵略の状況 (2022年4月14日時点)

- 現在、露軍は、キーウ、チェルニヒウ等の「ウ」北部方面から後退し、**ハルキウ、ドンバス地域といった「ウ」東部方面及びマリウポリ等の「ウ」南部方面への攻撃を強化**
- **人口密集地へのミサイル・多連装ロケットによる無差別攻撃により、「ウ」一般市民の犠牲者が増加**
- **「ウ」軍発表の露軍損耗は、人員約1万9800人、戦車739両、装甲戦闘車両1964両、固定翼機158機、ヘリ143機**

地上部隊の後退後も、空襲警報が発令されていることから、キーウに対する**ミサイル攻撃が継続**されている模様

13日、**露国防省報道官**は、「ウ」が露国内での破壊活動を停止しなければ、**キーウ等へのミサイル攻撃を行うと主張**

9日、「ウ」軍参謀本部は、北部正面から後退した**露軍東部軍管区部隊及び空挺部隊が露ベルゴロド州及びヴォロネジ州に**、北東部正面から後退した**露軍中央軍管区部隊がドネツク州及びルハンシク州に移動**しつつあると発表



9日、英BBCは、**露が作戦指揮システムを再編し、ドヴォルニコフ南部軍管区司令官(上級大将)を対ウクライナ作戦の統括担当に任命**と報道

- (ドヴォルニコフ司令官経歴)
- ・1961年生まれ
  - ・2011年露東部軍管区副司令官
  - ・2012年露中央軍管区参謀長
  - ・2015年**在シリア露軍部隊司令官**
  - ・2016年**露南部軍管区司令官**

14日、オデーサ州知事は、「ウ」海軍の**地対艦ミサイル部隊が露黒海艦隊ミサイル巡洋艦「モスクワ」を攻撃**し、深刻な被害を与えたと主張

11日、マリウポリ市のアゾフスターリ製鉄所構内で露軍等と交戦中の「ウ」国家親衛隊(準軍部隊)アゾフ連隊が、**UAVから投下された有毒物質による攻撃を受けた**と発表。ただし、「ウ」政府は当該発表を確認せず。

12日、ブリンケン米務長官は、「ウ」における化学兵器攻撃について、**米国は確認する立場にないと表明**しつつ、**露が化学剤に混合した催涙ガスを含む各種の暴徒鎮圧剤を使う可能性があるとの「信頼できる」情報**を米が有していると発言

- 攻撃を受けたと報じられた地点
- ✈️ 攻撃を受けたと報じられた軍施設
- 💣 特に激しい戦闘が行われている地域
- 露軍が占領した地点
- 🟡 地域

資料源: ウクライナ国営通信、ウクライナ政府機関ウェブサイト、露タス通信、ISW等